

報道資料

2008年10月21日(火)

アイフルホームがフレーベル館との共同開発・運営プロジェクト  
「キッズデザインイニシアティブ」スタート  
～第一弾としてアイフルホーム新潟東店で「えほんの森」オープン～

株式会社トステム住宅研究所  
アイフルホームカンパニー

トステムやINAXなどの事業会社を擁する株式会社住生活グループ傘下で、住宅FCを全国に展開している株式会社トステム住宅研究所 アイフルホームカンパニー（住所：東京都江東区亀戸1-5-7 / 代表取締役社長 兼 アイフルホームカンパニープレジデント：大竹俊夫）は、子育てをさらに楽しくする家づくりのために、絵本・知育玩具の老舗メーカー「フレーベル館」と、キッズデザインの店舗展開や商品開発を目的とした共同開発・運営プロジェクト「キッズデザインイニシアティブ」をスタート致します。

そして、共同開発・運営プロジェクトの第一弾として、アイフルホーム新潟東店（住所：新潟県新潟市東区藤見町2-8-11）にて、2008年10月25日（土）より、2008年度キッズデザイン賞受賞新商品「家+庭 絆を育む家 c'e-si-bo (セシボ)」のモデルハウスオープンに合わせ、絵本によるコミュニケーションをテーマにしたコンセプトショップ&ギャラリー「えほんの森」をオープン致します。



コンセプトショップ&ギャラリー「えほんの森」イメージ

フレーベル館は、「アンパンマン」の出版などで有名ですが、日本で最初の保育絵本「キンダーブック」を出版するなど、子どもたちの健やかな育ちを支えることを理念として、絵本・教材・遊具の販売など、育児教育に関わる活動、事業を行う創業100年の絵本・知育玩具の老舗メーカーです。また、これまでに数多くの作品でキッズデザイン賞を受賞しており、2007年度には金賞（作品名：キンダーメーカーたふっこ）を受賞しております。

親が子どもに絵本を読んであげる行為は、子どもとスキンシップを図る上でとても有効なコミュニケーションであり、子どもは読み手に身体をあずけて絵本に見入ることで親の存在を身体で感じ、楽しい時間を共有することになると考えます。さらに、こうした読み聞かせで五感をフル活用して知識を得る絵本体験と実際の体験を繰り返すことで、子どもは成長し、これは感性を育む上でも大変重要な要素であると考えます。

そこで、アイフルホーム新潟東店のコンセプトショップ&ギャラリー「えほんの森」では、親子のスキンシップを図る上で有効な絵本を使ったプロによる読み聞かせの実演と、絵本の販売を行います。

さらに、モデルハウス「家+庭 絆を育む家 c'e-si-bo(セシボ)」内にも絵本を設置し、絵本のある暮らしの提案も行います。

その他、アイフルホーム新潟東店では、2007年度キッズデザイン賞金賞受賞のガーデンデザイナー矢野TEA先生による「環境学習プログラム」を取り入れ、自然の中で楽しく遊びながら自然の美しさを再発見してもらい、豊かな感性や感情を育んでもらうための親子参加型ワークショップを同時開催致します。

アイフルホームでは、100年の実績を誇るフレーベル館の絵本・知育玩具に関するノウハウと、アイフルホームの家づくりに関するノウハウを融合させ、今後の店舗展開や商品開発等に繋げていく予定です。

## キッズデザイン賞とは

キッズデザイン賞は、経済産業省等により創設された特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催し、子どもの安全・安心の向上、健やかな成長発達に役立つデザイン（製品、コンテンツ、活動など）を顕彰し、表彰作品に“キッズデザインマーク”を付与するものです。産官学民が“デザイン”の力を通じて生み出した子どもたちのための成果について、社会的、文化的な価値の見地から公正な評価を与え、その優れたものの顕彰を通じて、産業・研究活動と子ども環境の高度化を図ることを目的としています。



この件のお問い合わせは下記までお願いします。

(株)トステム住宅研究所

マーケティング部 広報担当 山口まで

電話：03 - 5626 - 8251